

平成28年第6回町議会(定例会)	一般質問
本定例会では、1人の議員から一般質	<b>፤問があり</b>
9月8日に質疑が行われました。	※一部要約して記載

|--|

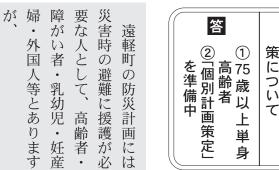
教育長 ですか。 制度は、 実施に向けた検討をすべ が不要な給付型奨学金の のが現実です。 ます。 育を受ける機会を均等に きと考えますが、 を借りなければ学べな 若者の人生を狂わせるよ 後押しすべき奨学金が ざるを得ない人が8人に って社会に出ます。 うな結果をもたらしてい 一人に達しています。 奨学金の返還を滞納 遠軽町としても、 本来若者の夢と希望を 多くの学生がお金 子どもたちの教 現 在の奨学資 67 返済 かが 金 63 せ

> ころ、 って、 えています。 く運営していきたいと考 初の趣旨を忘れることな 付で貸付基金を設置して 施は考えていません。 運営しています。 したがって、 今後も可能なかぎり当 多くの方々のご寄 給付型奨学金の実 現在の È

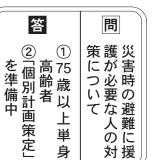


D

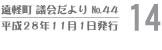
 $\mathcal{O}$ 



るが、 2 のような人か。 1 実態把握のため要援護者 リストを作成するとあ 災害時に要援護者 高齢者というの リストは作ってい はど



提供するための制度であ







答 問 学びたい学生に給付型奨学金を 現在のところ考えていない

町 長

防災計画に基づき、

避難行動要支援者名簿

を

作成しています。

この中